

報道関係各位

石川県農林総合研究センター林業試験場

石川県農林総合研究センター林業試験場の展示館における
第3回企画展について

当場では、10月1日から11月20日まで、付属の展示館において、『山の恵みをいただき活かす』と題した第3回企画展を行います。

林産物の主なものは木材ですが、山菜やきのこ、つる、木の実、木炭、薬用植物など木材以外の特用林産物も古くから私たちの生活と密接に関係し、林業を生業とする人々や里山で農業を営む人々の重要な収入源でした。

一方、近年、生活様式の多様化や健康を求める人の増加により、茶炭、漆器、和紙などの工芸品や野草、ワサビなどの自然食品、能登ヒバ、クロモジなどのアロマ商品への関心も高まってきています。

当企画展では、奥能登地方や白山麓などの特用林産物を使った特産品とその加工の工程、さらには新たな商品の開発を巡る地域活性化の取り組みなどについて広く紹介します。

なお、展示の内容については、林業試験場のホームページにも掲載する予定です。

是非、取材を下さるようお願いします。

※参考

林業試験場トップページ

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ringyo/index.html>

林業試験場樹木公園トップページ

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ringyo/about/park.html>

令和元年9月30日 記者発表資料

農林総合研究センター林業試験場 中垣

電話：(076)272-0673

山の恵みを いただき活かす

林産物の主なものは木材ですが、山菜やきのこ、つる、木の実、木炭、薬用植物など木材以外の特用林産物も古くから私たちの生活と密接に関係し、林業を生業とする人々や里山で農業を営む人々の重要な収入源でした。

一方、近年、生活様式の多様化や健康を求める人の増加により、茶炭、漆器、和紙などの工芸品や野草茶、ワサビなどの自然食品、能登ヒバ、クロモジなどのアロマ商品への関心も高まってきています。

当企画展では、奥能登地方や白山麓などの特用林産物を使った特産品とその加工の工程、さらには新たな商品の開発を巡る地域活性化の取り組みなどについて広く紹介します。



郷土植物を使った菓子



和紙の照明灯



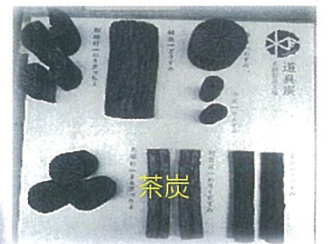
山菜加工品



のとてまり



梅干し



茶炭



野草茶

ぎんなん



木製小物



薬用植物



アロマ商品

- ◇ 日時 令和元年10月1日から11月20日まで(午前9時30分~午後4時30分)
- ◇ 場所 石川県農林総合研究センター林業試験場展示館 特設コーナー
- ◇ お問い合わせ先

〒920-2114 石川県白山市三宮町木1番地

石川県農林総合研究センター林業試験場 TEL 076-272-0673